



2025年11月 7 日

各 位

会 社 名 リバーエレテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 萩原 義久
(コード：6666 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員総務本部長 天野 伸幸
(TEL. 0551-22-1211)

業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2025年5月9日に公表いたしました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の第2四半期(中間期)の業績予想と実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。
また、直近の業績動向を踏まえ、通期業績予想を修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期 第2四半期(中間期)の連結業績予想と実績との差異(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,054	百万円 39	百万円 22	百万円 209	円 銭 25.43
実績(B)	2,861	△169	△180	△175	△21.31
増減額(B-A)	△193	△209	△203	△384	
増減率	△6.3%	-	-	-	
(ご参考) 前期中間期実績 (2025年3月期中間期)	2,742	△45	△44	△41	△5.06

2. 2026年3月期 通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,070	百万円 148	百万円 109	百万円 279	円 銭 33.99
今回発表予想(B)	5,740	△224	△235	△266	△32.42
増減額(B-A)	△329	△372	△344	△546	
増減率	△5.4%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	5,698	△75	△60	△79	△9.66

3. 差異及び修正の理由

当中間連結会計期間の売上高は、主力であるスマートフォン向け製品が、米中貿易摩擦の深刻化の影響を受けたことや車載向けにおいて新規生産ラインの安定稼働が計画に対し遅れが生じたことなどから前回予測を下回りました。損益面につきましては、減収による固定費の吸収不足やプロダクトミックスの悪化による収益性の低下、及び海外子会社の閉鎖手続きに伴う為替換算調整勘定取崩損を計上したことにより各段階利益において前回発表予想を大幅に下回る結果となりました。

通期の連結業績予想については、下半期においても市場環境に大きな変化はない見通しであることから通期の連結業績予想を修正いたします。なお、通期業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル145円を前提としております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上